

令和 6 年 度

財政援助団体等監査  
結果報告書

(第 3 回分)

令和 7 年 5 月

藤 枝 市 監 査 委 員



藤 監 第 30 号  
令和 7 年 5 月 21 日

藤 枝 市 長 北 村 正 平 様  
藤 枝 市 議 会 議 長 多 田 晃 様

藤枝市監査委員 山 崎 章 二  
藤枝市監査委員 山 本 信 行

令和 6 年度 財政援助団体等監査結果報告（第 3 回分）

地方自治法第 199 条第 7 項の規定に基づき財政援助団体監査を実施したので、その結果を同条第 9 項の規定により次のとおり報告します。

なお、今回の監査は、前監査委員増田克彦氏（令和 7 年 4 月 30 日付け退任）によって実施したので、その旨申し添えます。

## 令和6年度 財政援助団体等監査結果報告書

### 1 監査の種類

財政援助団体監査

### 2 監査の対象

一般社団法人藤枝市観光協会

### 3 監査の範囲

令和5年度及び令和6年度における財政援助に係る出納その他の事務の執行状況（令和6年度は12月分まで）

### 4 監査の方法

監査は、財政援助に係る出納その他の事務が適正かつ効率的に行われているかに主眼を置き、令和5年度及び令和6年度に団体に交付した藤枝市観光・交流促進事業費補助金及び市民まつり事業費補助金を対象に、一般社団法人藤枝市観光協会及びスポーツ文化観光部観光交流政策課から提出された関係書類を検査するとともに、関係者から説明を求め、事業の実施状況及び補助金の執行状況について、藤枝市監査基準に基づき監査を実施した。なお、藤枝市観光・交流促進事業費補助金の執行状況については、出納関係帳簿の確認ができた10月分までを監査した。

### 5 監査の期日

令和7年2月21日

### 6 監査の結果

#### (1) 団体の概要

##### ① 設立及び目的

昭和47年10月 藤枝市観光協会設立

令和6年4月 一般社団法人藤枝市観光協会設立

藤枝市の自然、歴史、伝統・文化、産業、スポーツ等の地域資源を活かした観光交流人口の拡大と、活力と魅力ある地域づくりを推進し、地域経済の活性化に資することを目的とする。

##### ② 会員数（令和6年3月末時点）

正会員 202事業所

賛助会員 21事業所

③ 役員等及び職員（令和6年度）

【役員等】 名誉会長1名、会長1名、副会長3名、監事1名、幹事20名

【職員】 事務局長1名、契約職員2名、パートタイム職員14名

④ 主な事業（定款より）

ア 観光客の誘客及び周遊に繋がる事業

イ 観光に関する情報収集及び発信

ウ 観光に関する調査及び研究

エ 観光施設等の運営

オ 観光イベント等の企画、実施及び支援

カ 観光事業者等の育成及び支援

キ 観光を通じたまちづくりに寄与する人材の育成及び活用

ク ア～キに付帯又は関連する一切の事業及びこの法人の目的を達成するために必要な事業

(2) 市からの財政援助（藤枝市観光・交流促進事業費補助金、市民まつり事業費補助金）

令和5年度、令和6年度に藤枝市補助金等交付規則、藤枝市観光・交流促進事業費補助金交付要綱及び市民まつり事業費補助金交付要綱に基づき交付された補助金は次のとおりである。

ア 藤枝市観光・交流促進事業費補助金

令和5年度 31,000,000円

令和6年度 20,000,000円（4月～10月分）

イ 市民まつり事業費補助金

令和5年度 23,600,000円

（当初申請額17,600,000円から増額申請）

令和6年度 11,600,000円（4月～12月分）

(3) 事業収支決算及び執行状況

① 藤枝市観光・交流促進事業費補助金

ア 令和5年度の収支決算の状況は次表のとおりである。

## 【収入】

(単位：円)

項目	予算額	決算額	摘要
1 補助金	31,000,000	31,000,000	
(1)観光・交流促進事業費補助金	31,000,000	31,000,000	
2 自己資金	4,854,000	5,556,924	
(1)協会会計より	4,854,000	5,556,924	
合計	35,854,000	36,556,924	

## 【支出】

(単位：円)

項目	予算額	決算額	摘要
1 観光・交流促進事業	35,854,000	36,556,924	
(1)人件費	19,317,000	19,422,931	職員人件費 13 人
(2)福利厚生費	3,681,000	3,601,564	社会保険料 等
(3)報償費	300,000	623,200	講師謝礼 等
(4)旅費	383,000	121,910	友好都市での出展 等
(5)需用費	2,014,000	2,152,101	消耗品、観光パンフレット 等
(6)役務費	827,000	1,030,172	郵送料 等
(7)委託費	824,000	638,360	機械警備、HP管理業務 等
(8)使用料及び賃借料	3,053,000	3,262,086	事務所借上げ、会場使用料、複写機借上げ 等
(9)物品購入費	100,000	410,000	パソコン更新 2 台 等
(10)負担金補助及び交付金	5,355,000	5,294,600	するが企画観光局賛助会費 藤枝商工会議所会費 藤枝大祭り事業補助金 等
合計	35,854,000	36,556,924	

収入金額 36,556,924 円

支出金額 36,556,924 円

差引金額 0 円

イ 令和6年度の収支予算の執行状況（10月末現在）は次表のとおりである。

【収入】

（単位：円）

項 目	予算額	執行額	摘 要
1 補助金	25,000,000	22,982,000	
(1)観光・交流促進 事業費補助金	22,000,000	20,000,000	
(2)70周年記念 事業費補助金	3,000,000	2,982,000	
2 自己資金	11,440,000	11,440,000	
(1)協会会計より	11,440,000	11,440,000	
合 計	36,440,000	34,422,000	

【支出】

（単位：円）

項 目	予算額	執行額	摘 要
1 観光・交流促進事業	36,440,000	18,579,213	
(1)人件費	19,700,000	10,109,893	職員人件費 11人
(2)福利厚生費	3,800,000	1,028,009	社会保険料 等
(3)報償費	800,000	30,000	講師謝礼 等
(4)旅費	300,000	364,732	友好都市での出展 等
(5)需用費	2,800,000	1,539,255	消耗品、観光パンフレット 等
(6)役務費	1,300,000	1,198,329	郵送料 等
(7)委託費	700,000	226,385	機械警備、HP管理業務 等
(8)使用料及び賃借料	3,200,000	1,809,110	事務所借上げ、会場使用料、 複写機借上げ 等
(9)物品購入費	440,000	224,000	パソコン更新1台 等
(10)負担金補助及び 交付金	3,400,000	2,049,500	するが企画観光局賛助会費 藤枝商工会議所会費 70周年記念事業（音楽劇） 負担金 等
合 計	36,440,000	18,579,213	

② 市民まつり事業費補助金

ア 令和5年度の収支決算の状況は次表のとおりである。

【収入】

(単位：円)

項目	予算額	決算額	摘要
1 補助金	23,600,000	23,600,000	
(1)市民まつり 事業費補助金	23,600,000	23,600,000	金比羅山・瀬戸川桜まつり (2回分) 12,000,000 藤枝花火大会 9,300,000 不動峡もみじまつり 2,300,000
2 協賛金	9,600,000	10,814,729	
3 雑収入	201,000	334,022	出店料、利息 等
合計	33,401,000	34,748,751	

【支出】

(単位：円)

項目	予算額	決算額	摘要
管理費	9,181,000	8,519,389	事務費、警備委託費、駐車場 整地費、人件費、シルバー人 材センター代 等
催事費	21,560,000	22,668,919	会場設営代、電気配線代、花 火代、夜間照明代、仮設トイレ代 等
宣伝事業費	1,380,000	2,180,283	ポスター、チラシ、プログラ ム代 等
保険料	395,000	409,730	傷害保険料 等
雑費	885,000	970,430	謝礼(各団体)、藤の里観光 大使日当、看護師代
合計	33,401,000	34,748,751	

収入金額 34,748,751 円

支出金額 34,748,751 円

差引金額 0 円

イ 令和6年度の収支予算の執行状況（12月末現在）は次表のとおりである。

【収入】

（単位：円）

項 目	予算額	執行額	摘 要
1 補助金	18,200,000	12,200,000	
(1)市民まつり 事業費補助金	17,600,000	11,600,000	藤枝花火大会 9,300,000 不動峡もみじまつり 2,300,000 ※金比羅山・瀬戸川桜まつり 分（6,000,000）は減額申 請予定
(2)70周年記念 事業費補助金	600,000	600,000	
2 協賛金	9,300,000	12,055,134	打上げ花火協賛金
3 雑収入	100,000	93,307	利息、祝儀 等
合 計	27,600,000	24,348,441	

【支出】

（単位：円）

項 目	予算額	執行額	摘 要
管理費	6,860,000	6,684,754	事務費、警備委託費、人件費、 シルバー人材センター代 等
催事費	17,850,000	15,717,706	会場設営代、花火代、仮設ト イレ代 等
宣伝事業費	1,860,000	1,063,920	ポスター、チラシ、プログラ ム代 等
保険料	365,000	331,730	傷害保険料 等
雑費	665,000	443,192	謝礼（各団体）、藤の里観光 大使日当、看護師御礼 等
合 計	27,600,000	24,241,302	

#### (4) 総括

監査対象の補助金に係る出納、その他の事務について監査した結果、協会の事業執行に係る事務及び経理事務について、概ね適正に処理されていた。しかしながら、総会の開催伺いに会長の決裁印がない、理事会の議事録が作成されていない、補助金により購入された備品と自己資金により購入された備品が区別されていないなど、一部において改善を要する事項が見受けられたので、適正に処理するよう指導した。

また、所管課においても補助金交付要綱に定められた必要事項や内容を確認し、引き続き指導・監督するよう指導した。

藤枝市観光協会は、昭和47年の設立以来、本市を代表する集客イベントである藤まつりや桜まつり、藤枝花火大会など大規模イベントの実施のほか、観光案内所の運営など、本市の観光振興の中核を担い、魅力の発信や観光誘客の促進、来訪者に対するおもてなしの充実に寄与してきた。

イベントの開催にあたっては、コロナ禍を経て、大きく変化した観光スタイルに合わせて柔軟に対応し、継続的な開催に努められた。また、令和6年4月には組織を一般社団法人化し、蹴球だるまなどのオリジナル商品の開発や花火大会における有料棧敷席の販売など、「稼ぐ観光スタイル」の確立に向け、創意工夫を図りながら積極的に新たな事業にも取り組まれていることは大いに評価すべき点である。

近年は、物価や人件費の高騰による経費の増大のほか、気候変動による猛暑や大雨への対策など、イベントの開催にあたって対応すべき課題が増加しているが、市民まつりは、季節の風物詩として多くの市民に癒しと活力を与えるだけでなく、本市の魅力の発信と来訪のきっかけづくりとしても重要なイベントである。

また、地域の事業者などと連携した本市ならではの体験型観光商品の企画・制作や観光情報サイトの一元化による情報発信の強化、予約決済システムの導入による利便性の向上など、観光誘客や交流促進に向けた事業の推進は、地域経済活性化の起爆剤としても高い期待が寄せられる。それぞれの補助事業の執行にあたっては、事業成果を検証し、見直しを行いながら補助金の効果的な活用を図るとともに、関係部局及び地域の事業所などとの連携を強化しながら、更なる観光の振興を図り、地域活性化と魅力あるまちづくりに向けて一層の努力を望むものである。